

2004 年 11 月 1 日

別寒辺牛川流域イトウ保護連絡協議会

代表 石沢元勝

事務局長 竹田則幸

電話／ファクス 0153-52-3055 電子メール norimind@sea.plala.or.jp

北海道イトウ保護フォーラム 2004 インあっけし
「チライの里・道東でイトウの将来を考える。」

のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

ひごろより当協議会の活動にご理解とご協力を賜り、たいへんありがとうございます。

さて、当協議会とイトウ保護連絡協議会（道内 8 団体加盟）はきたる 11 月 21 日（日曜日）、厚岸町において「北海道イトウ保護フォーラム 2004 インあっけし」を別紙の要領で開催いたします。「幻の魚」と称されるイトウ（サケ科、絶滅危惧種）の保護をテーマに、地元住民・釣り人・自然愛好家・研究者らが意見交換しながら知恵を絞ります。

つきましては、お一人でもたくさんのご参加をいただきたく、ぜひ事前の告知報道と当日のご来場をお願い申し上げる次第です。なにとぞよろしくおとりはからいくださいませ。

なおフォーラム開催前日の 11 月 20 日（土曜日）午後には、同じ会場などで主催各団体合同によるトライベツ川砂防ダム見学会とイトウ保護連絡協議会の総会を開きます。こちらにもぜひご関心をお寄せいただき、上記の別寒辺牛川流域イトウ保護連絡協議会事務局・竹田則幸までお気軽にお問い合わせください。

最後になりましたが、今後ますますのご発展とご健康をお祈りしております。

草々



《別紙》

北海道イトウ保護フォーラム 2004 インあつけし

「チライの里・道東でイトウの将来を考える。」開催要領

◆開催の目的

別寒辺牛川——。ラムサール条約登録湿地・別寒辺牛湿原（北海道厚岸町）を潤し、厚岸湖を好漁場たらしめているこの川は、わたしたちが愛してやまないイトウたちの聖域でもあります。一昨年、この川にとって初めてのダムが人知れず建設されていたことが発覚すると、各地でイトウ保護を求める声が沸き上がり、ダムはイトウたちのために再改修されることになりました。別寒辺牛川の自然環境をイトウが守ったのです。しかしいっぽう、道東のほかの河川では、イトウ生息地の環境は悪化の一途をたどっていると言わざるをえません。別寒辺牛川ダム問題の教訓とは何でしょうか。「チライ（＝イトウを呼ぶときのアイヌ語）の里」とも呼べるかつての道東一帯の豊かな水域環境を、わたしたちはどうすれば再び取り戻すことができるでしょうか。過去、現在、そして将来を見通しながら、わたしたちが今とるべき針路を探ります。

◆とき 2004年11月21日（日曜日）午前10時～午後1時05分

◆ところ ネイパル・北海道立厚岸少年自然の家 北海道厚岸郡厚岸町愛冠6

◆入場料 200円

事前の申し込みは不要です。直接会場にお越しください。

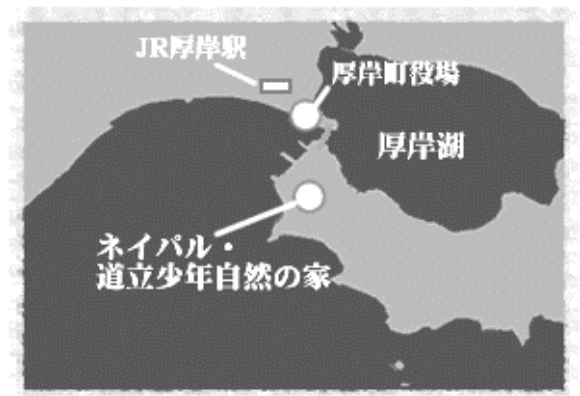
◆主催 イトウ保護連絡協議会（釧路自然保護協会／猿払村商工会青年部／朱鞠内湖淡水漁業協同組合／尻別川の未来を考える オビラメの会／斜里川を考える会／ソラプチ・イトウの会／別寒辺牛川のイトウを守る会／別寒辺牛川流域イトウ保護連絡協議会）

◆主管 別寒辺牛川流域イトウ保護連絡協議会（厚岸自然を守る会／ウォルトンズクラブあつけし）

◆お問い合わせ 別寒辺牛川流域イトウ保護連絡協議会事務局 竹田則幸

電話／ファクス 0153-52-3055 電子メール norimind@sea.plala.or.jp

<http://homepage3.nifty.com/huchen/itou-net/index.html>



北海道イトウ保護フォーラム 2004 インあつけし「チライの里・道東でイトウの将来を考える。」

◆プログラム（敬称略）

開会あいさつ

第1部 イトウ座談会「むかし、イトウが『幻の魚』ではなかったころ」

出演 山代昭三（別寒辺牛川のイトウを守る会）、草島清作（尻別川の未来を考える オビラメの会） 司会 平田剛士（フリーランス記者）

第2部 パネルディスカッション「道東のイトウの未来」

●話題提供

▼平田剛士「矢臼別演習場内のダム事業」

▼石沢元勝（別寒辺牛川流域イトウ保護連絡協議会）「別寒辺牛川ダム問題と市民運動」

▼川村洋司（北海道立水産孵化場）「別寒辺牛川水系土砂流出対策等検討委員会での議論から」

▼小宮山英重（野生鮭研究所）「別寒辺牛川ダム問題の教訓とは？」

●パネルディスカッション

パネリスト 川村洋司／石沢元勝／小宮山英重／山代昭三／草島清作／平田剛士 コーディネーター 江戸謙頭（学術振興会科学技術特別研究員、イトウ保護連絡協議会事務局）

閉会あいさつ

【参考】

イトウ保護連絡協議会は、道内の各イトウ生息地周辺でイトウ保護活動に取り組んでいる団体（市民グループ、漁協、商工会）同士が、情報交換と互いの後援を目的に2002年につくったネットワーク組織です。各団体の活動については、同協議会のウェブサイト <http://homepage3.nifty.com/huchen/itou-net/index.html> で詳しくご紹介しています。またこれら団体の参加によるイトウ保護フォーラムは2002年にニセコ町、2003年に南富良野町で開催され、今回は3回目です。

